平成26年

火災•救急•救助統計



写真:布橋灌頂会(立山町芦峅寺)

立山町消防本部

り 次

【火 災 統 計】

〇火災概況	1
平成 26 年火災発生状況総括表	1
月別火災発生状況	
過去 10 年間の地区別件数	2
気象別火災発生状況	
火元建物用途別火災発生状況	
出火時刻別火災発生状況	4
過去 10 年間の火災発生状況	5
過去 10 年間の火災発生件数と損害額	5
過去 10 年間の原因別出火件数	6
【救 急・救 助 統 計】	
	-
〇救急概況	
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
月別·事故種別救急活動状況 時間別·事故種別救急活動状況	
曜日別•事故種別救急活動状況	
現場到着所要時間・事故種別出場件数	
医療機関収容所要時間・事故種別搬送人員	
年齡区分別·傷病程度別搬送人員	
居住地別•事故種別搬送人員	
収容医療機関別搬送人員	
収存医療機関が臓医へ員 過去 10 年間の救急状況	
〇立山アルペンルート救急状況	
事故種別出場件数・搬送人員	
月別•事故種別搬送人員	
居住地別搬送人員	14 11
西 日	
〇北陸自動車道救急状況	1 4 15
事故種別出場件数・搬送人員	
月別•事故種別搬送人員	
居住地別搬送人員	
過去 10 年間の救急状況	
○富山市と立山町との消防相互応援協定	
○対急隊員が行った心肺停止傷病者に対する応急処置の状況・	
〇心肺停止傷病者における特定行為を実施した社会復帰事例一	
〇救助•捜索概況	18
平成 26 年救助・捜索出動及び活動状況	18
過去 3 年間の救助・捜索出動及び活動状況	



写真:消防ポンプ自動車(CD-I型) 圧縮空気泡消火装置(CAFS)装備 平成25年12月購入整備

火 災 概 況

平成26年における火災発生件数は4件であり、前年に比べ3件の減少となっています。 火災種別では、建物火災2件となり、損害額合計は5,261千円で、前年に比べ 11,120千円の減額となっています。建物火災による焼損面積合計は159㎡となっています。火災による死者はいませんでした。

◇平成26年火災発生状況総括表

\sim	◇平成26年火災発生状況総括表 												
区	\	· 分	-	友	1	2	3	4					
火			重	別	その他	その他	建物	建物					
火	:	災	Ħ	田	1月20日	3月29日	5月9日	10月28日					
出 (寺 定	刻)	11時35分	14時10分	11時30分	10時15分					
天				候	墨	晴	雨	晴					
湿				度	72.9	27.4	57.5	57.1 					
風				向	南西	西北西	北西	南					
風				速温	0.8 2.8	3.5 22.6	4.4 15.2	1.5 12.7					
<u>気</u> 出		火	也	巫区	 利田	金ヶ渕	上段	五百石					
出			·····································	因	機械の過熱	野焼き火の延焼	落雷	石油ストーブ取扱不注意					
	焼	損面積((m ²)					159					
焼	全			焼				1					
損	半			焼				1					
+=	部	分		焼				1					
棟	ぼ			ゃ			1						
数		計					1	3					
罹災	全			損				1					
世帯数罹	半			損				1					
数	小	···	I	損				0					
		災 ,	<u> </u>	員				6					
傷	死負	 傷		者者									
外傷者 <mark>損害額</mark>	建	1273		物				3,516					
害額	収	——— 容		物			899	144					
(千	そ			他	199	180		323					
Ħ		計			199	180	899	3,983					
1	住宅	火災警 没置状》	報器	:	-	-	-	無					

◇月別火災発生状況

内 訳		出	火件	数			焼	損 棟	数			
1,3 11/	計	建	林	車	その	計	全	半	部八	ぼ	焼損面積	損害額
月別	ĒΙ	物	野	両	他	ĒΙ	焼	焼	分 焼	や	(m ²)	(千円)
1	1				1							199
2												
3	1				1							180
4												
5	1	1				1				1		899
6												
7												
8												
9												
10	1	1				3	1	1	1		159	3,983
11												
12												
合 計	4	2			2	4	1	1	1	1	159	5,261

◇過去10年間の地区別件数

\	年	平成	合 計									
地区		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
五百	5石	1			2		1	1		2	1	8
高	野	1		1	1	1				4		8
上	段		1			1			1		1	4
東	谷	1		1	1							3
立	E			2		1	2	1	2			8
釜	ァ渕		1		2	1				1	1	6
下	段	1		2	1	1		1				6
大	森	1		1		1		2	1			6
利	田	3	3	1			2	1			1	11
新	Ш	2		3	2	2	1	1		_		11
合	計	10	5	11	9	8	6	7	4	7	4	71

◇気象別火災発生状況

天	候	件	数					
Ħ	生	2						
	yngiw	1						
F	<u> </u>	1						
1								
不	明							
合	計	2	ļ					

湿	厚	₹(%)	件	数
	0^	~ 19		
2	20~	-29		1
3	30~	-39		
4	1 0^	-49		
5	50^	-59	1	2
6	60^	-69		
7	70~	-79		1
8	30^	-89		
	90	~		
7	r	明		
	<u>-</u>	計	4	4

風 速(m/s)	件 数
0.0~ 1.9	2
2.0~ 3.9	1
4.0~ 5.9	1
6.0 ~ 7.9	
8.0~ 9.9	
10.0~11.9	
12.0~13.9	
14.0~	
不明	
合 計	4

◇火元建物用途別火災発生状況

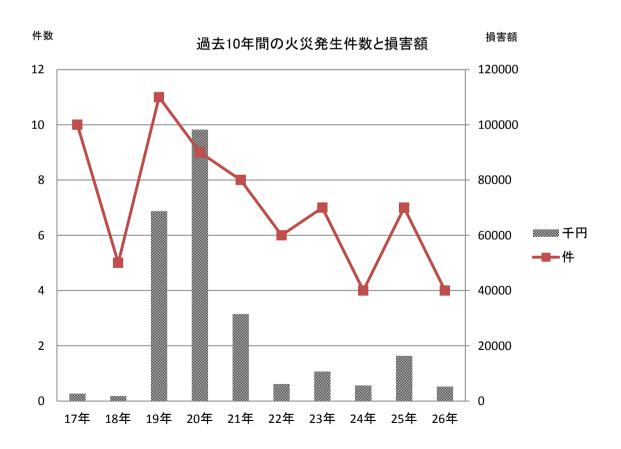
		害状	況	出火件数	焼 損 面 積	焼損表面積	損 害 額
用:	途 別	_		(件)	(m²)	(m ²)	(千円)
専	用	住	宅	1	159 (類焼含む)		3,983
公	共	施	設	1			899
	合	Ē	+	2			4,882

◇出火時刻別火災発生状況

	区	分	ŀ	出り	と 件	数		焼	損	村	東参	汝	焼	損 面	積	死傷者		培 宝 姑
	\setminus		計	建	林	車	その	計	全	半	部公	ぼ	建物	(m³)	林野	死	負佢	損害額
時	刻		ĀΙ	物	野	両		ĀΙ	焼	焼	分 焼	ゃ	床面積	表面積	林野 (a)	者	者	(千円)
0	~	1																
1	~	2																
2	~	3																
3	~	4																
4	~	5																
5	~	6																
6	~	7																
7	~	8																
8	~	9																
9	~	10																
10	~	11	1	1				3	1	1	1		159					3,983
11	~	12	2	1			1	1				1						1,098
12	~	13																
13	~	14																
14	~	15	1				1											180
15	~	16																
16	~	17																
17	~	18																
18	~	19																
19	~	20																
20	~	21																
21	~	22																
22	~	23																
23	~	24																
不		明																
合		計	4	2			2	4	1	1	1	1	159					5,261

◇過去10年間の火災発生状況

区分	件 数	焼	損	面積		損害額(千円)
年	计数	建 物(m²)	表面積	林野・その他	車両	損 音 ((十一))
平成 17	10	10	0.9	0.4a • 5 m²	2台	2,724
平成 18	5	3	0.36	6a	1台	1,830
平成 19	11	1,425	119			68,775
平成 20	9	1,584	121	8a	1台	98,238
平成 21	8	721	20			31,524
平成 22	6	158	58			6,170
平成 23	7	284	19		1台	10,680
平成 24	4	64	16		1台	5,664
平成 25	7	899	1.62			16,381
平成 26	4	159			5台	5,261
計	71	5,307	355.88	14.4a · 5 m²	11台	247,247



◇過去10年間の原因別出火件数

年	平成										
原因別	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	合計
たばこ							1		2		3
ガス燃焼機器			1			1	1				3
ストーブ(石油)			1		1		1			1	4
ボイラー				1		1					2
炭火			1								1
飛び火			2				1		1		4
取扱い不注意(危険物)	1				1						2
電 気 機 器 類							1				1
電灯電気等の配線	1			2	1			1	2		7
漏洩放電			1								1
たき火・残火		1									1
野火			1	1	1				1	1	5
スプレー缶爆発			1	1							2
車両機関内配線			1	1							2
車 両 衝 突	1	1									2
放火(疑い含む)	2	1		1	2	2		1			9
不 明‧調 査 中	3	1	1	2			1	1	1		10
自然発火					1						1
焼 身 自 殺	2	1	1								4
落雷					1			1		1	3
製 造 機 器						1				1	2
乾 燥 機						1	1				2
合 計	10	5	11	9	8	6	7	4	7	4	71

※出火原因については推定を含みます。



写真:高規格救急自動車 平成25年11月アステラス製薬株式会社寄贈

救 急 概 況

平成26年中の救急出動件数(立山アルペンルート、北陸自動車道を含む)は、1,024件で前年の1,098件に対し、74件の減少となりました。搬送人員は、948人(男505人,女443人)で前年の1,007人に比べ59人の減少となりました。

出動事故種別では、急病が598件(58%)であり、次いで一般負傷195件(19%)、

転院搬送116件(11%),交通79件(8%)となりました。

立山アルペンルートの出動件数は、53件で前年の51件に対し、2件の増加となりました。 北陸自動車道の出動件数は、3件で前年の4件に対し、1件の減少となりました。

〇事故種別出動件数 · 搬送人員状況

上段∶件 ≝☆・

^{単位:} 下段:人

	\ 事	故和	重別	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急		その				
					然			働	動	般		損		転	医	資 機	そ	= 1	
					災			災	競	負		行				材	の	計	
IJ	目	,		災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	院	師	搬 送	他		
ļ	出 動	件	数			2	79	13	8	195	2	9	598	116			2	1,024	
ŧ	般送	人	員				74	16	8	180	1	6	549	114				948	

〇月別·事故種別救急活動状況

単位:上段:件

	事故種別															下段:人
	T 10/12/11	火	自	水	交	労	運	— —	加	自損	急		その			
			然災			働災	動競	般 負		行		転	医	資 機	その	計
月		災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	院	師	材	他	
1	出動件数				2	2		22			48	12				86
	般送人員				3	2		20			44	12				81
2 -	出動件数				4		1	15	1	1	48	9				79
	搬送人員				4		1	15	1		40	9				70
3	出動件数				6	1		11		1	42	6				67
	搬送人員				5	1		10			40	6				62
4	出動件数				2	1		25		1	49	9				87
	搬送人員				2	1		23			48	9				83
_	出動件数			1	6		4	16	1		38	14				80
5 #	搬送人員				7		4	16			34	14				75
_ E	出動件数				6	4		5		2	51	10			1	79
6 #	般送人員				7	7		5		2	50	10				81
7	出動件数				12	1		19		1	66	21			1	121
	般送人員				12	1		17		1	62	19				112
, E	出動件数			1	7		1	12			62	7				90
8	搬送人員				6		1	12			53	7				79
9	出動件数				8		2	15		2	51	5				83
	般送人員				5		2	14		2	48	5				76
10	出動件数				7	1		27		1	42	7				85
10	般送人員				8	1		21		1	38	7				76
11	出動件数				5	1		15			43	7				71
11 #	搬送人員				2	1		14			40	7				64
10	出動件数				14	2		13			58	9				96
12 #	搬送人員				13	2		13			52	9				89
=1	出動件数			2	79	13	8	195	2	9	598	116			2	1,024
計 計	搬送人員				74	16	8	180	1	6	549	114				948

〇時間別•事故種別救急活動状況

単位:上段:件 下段:人

															下段	. /\
	事故種別	火	自然	水	交	労働	運動	— фл	加	自場	急	+-		り他	_	
`	\		然災害			働災	動 競	般 負		損行		転	医	資 機	その	計
区分		災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	院	師	材	他	
0~2	出動件数							6			23					29
	搬送人員							6			23					29
2~4	出動件数						,	3			19					22
	搬送人員							3			19					22
4~6	出動件数							4		2	28					34
	搬送人員							4		1	23					28
6~8	出動件数	,			2		,	23			61					86
0.30	搬送人員				2			22	_		59	_				83
8 ~ 10	出動件数	,			16	3	1	26		1	77	19			1	144
0 - 10	搬送人員				17	3	1	26			71	18				136
10~12	出動件数			1	8	2	1	32			55	36				135
10.312	搬送人員				6	2	1	27			52	36				124
12~14	出動件数				8	4	3	16		1	54	21			1	108
12.014	搬送人員				11	5	3	15		1	45	20				100
14~16	出動件数	,		1	7	3	1	24		3	45	14				98
14 - 10	搬送人員				4	5	1	21	<u>-</u>	2	43	14				90
16~12	出動件数				17		1	23		1	62	16				120
10 - 10	搬送人員				13		1	21		1	51	16				103
18~20	出動件数	,			14		,	15			74	9				112
10 - 20	搬送人員				12			15			66	9				102
20~22	出動件数	,			1		1	13	1	1	64	1				82
20. ~ 22	搬送人員				1		1	12	1	1	62	1				79
22~24	出動件数				6	1		10	1		36					54
22~24	搬送人員				8	1		8			35					52
計	出動件数			2	79	13	8	195	2	9	598	116			2	1,024
āl	搬送人員				74	16	8	180	1	6	549	114				948

〇曜日別‧事故種別救急活動状況

単位:上段:件 下段:人

															I, ŁŹ	• / \
	事故種別	火	自:	水	交	労	運	- 1	加	自	急			D 他	_	
区分		災	然災害	難	通	働 災 害	動競技	般負傷	害	損行為	病	転院	医師	資 機 材	その他	計
	出動件数			2	13	1		21		2	83	15				137
月	搬送人員				11	1		21		2	76	15	· 			126
火	出動件数				9	2	1	30		1	84	21				148
	搬送人員				6	2	1	28		1	76	21				135
水	出動件数				15	1	1	24		1	84	20				146
水	搬送人員				17	1	1	23			79	19				140
木	出動件数				13	2	1	26		1	72	20			1	136
/ \	搬送人員				12	2	1	23			67	19				124
金	出動件数				11	4		28		1	66	26				136
317	搬送人員				9	7		25		1	60	26				128
±	出動件数				9	1	2	34	1	1	98	13			1	160
	搬送人員				10	1	2	30			91	13				147
日	出動件数				9	2	3	32	1	2	111	1	,			161
	搬送人員				9	2	3	30	1	2	100	1				148
計	出動件数			2	79	13	8	195	2	9	598	116			2	1,024
пІ	搬送人員				74	16	8	180	1	6	549	114				948

〇現場到着所要時間 · 事故種別出動件数 単位:件 そ 事故種別 般 ഗ 計 負 所要時間 通 傷 他 病 分 未 満 73 4 20 28 125 18 47 3分以上5分未満 181 94 340 5分以上10分未満 29 279 46 84 438 7 5 10分以上20分未満 43 22 77 4 20 22 4 分 以 14 44 598 79 195 152 1.024 計 最短時間(分) 0分 1分 0分 1分 最長時間(分 30分 64分 71分 66分 平 均 時 間 6分25秒 7分7秒 15分16秒 5分34秒

〇医療機関収容所要時間 · 事故種別搬送人員 単位: <u>人</u> そ 交 事故種別 般 ഗ 計 負 所要時間 通 傷 他 病 10 未 満 分 10 分以上 20 分未満 23 1 2 6 32 20 分以上30分未満 149 15 43 85 292 30 分以上 60 分未 満 49 351 49 110 559 60 分以上 120 分未満 9 20 4 24 57 5 120 分 2 1 以 8 948 549 74 180 145 計 最短時間(分) 13分 15分 15分 11分 最 長 時 間(分 149分 104分 127分 165分 平均時間(分) 36分11秒 41分6秒 39分44秒 34分32秒

[※]この表は、119番通報の覚知から救急隊が現場到着するまでの所要時間を 時間別にあらわします。

^{※「}医療機関収容所要時間」とは、救急車出動時間から医療機関へ収容した時間までをあらわします。

〇年齡区分別‧傷病程度別搬送人員

単位:人

													부끄	. /\
区分	事	故種別	火	自然災害	水	交通事	労働災害	運動競	一般負	加	自損行	急	そのい	計
. , ,			災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	他	
新	生	児												
乳	幼	児							4			18		22
少		年				2		5	11		1	12	5	36
成		人				48	13	2	40		4	140	33	280
老		人				24	3	1	125	1	1	379	76	610
	計					74	16	8	180	1	6	549	114	948
死		亡				1	1					18		20
重		篤							2			3		5
重		症				2	2		2		2	14	7	29
中	等	症				14	9	1	66		3	194	72	359
軽		症				57	4	7	110	1	1	319	34	533
そ	の	他										1	1	2

新生児…生後28日未満の者

乳幼児…生後29日以上満7歳未満の者

少 年…満7歳以上満18歳未満の者

成 人…満18歳以上満65歳未満の者

老 人…満65歳以上の者

死 亡…初診時において、死亡が確認されたもの

重 篤…生命の危険が切迫しているもの

重 症…傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症…傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの

軽 症…傷病の程度が入院を必要としないもの

その他…医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの (ヘリ搬送等)

〇居住地別‧事故種別搬送人員

単位:人

	車:	 坟種別	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	
	→ '	以作的		然		通	働	動	般		損		_ග	計
区分				災		事	災	競	負		行		U)	ĀΙ
区分			災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	他	
管		内				38	3	3	150	1	6	489	103	793
管		外				36	13	5	30			59	11	154
そ	の	他										1		1
	計					74	16	8	180	1	6	549	114	948

*管 内…立山町に住所を有する者

*管 外…管内以外の国内に住所を有している者

*その他…外国人旅行者及び住所不明者等

〇収容医療機関別搬送人員

単位:人

												単位	·· 八
		事故	種別	急	病	交	通	一 般	負傷	その) 他	ii	t
医療機関別	_	\			うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外
lu.	囯	<u> </u>	立	10	10			3	3	5	5	18	18
救 急	1	,	立	304	304	47	47	109	109	103	103	563	563
救急告示医療機関	1	,	的	177	177	18	18	42	42	30	30	267	267
<u>医</u> 療	私	病	院	31	3	5		17	2	5		58	5
機関	的	診療	寮所										
内	/]	\	計	522	494	70	65	171	156	143	138	906	853
_	囯	<u> </u>	立										
そ の	1	<u> </u>	立										
他 の	1	,	的	18	18	4	4	8	8	1	1	31	31
<u>医</u> 療	私	病	院	2	2			1	1			3	3
の医療機関	的	診療	寮所	6								6	
i ,	/]	`	計	26	20	4	4	9	9	1	1	40	34
合	囯		立	10	10			3	3	5	5	18	18
ı	1	7	立	304	304	47	47	109	109	103	103	563	563
	1	,	的	195	195	22	22	50	50	31	31	298	298
	私	病	院	33	5	5		18	3	5	0	61	8
計	的	診療	寮所	6								6	
合		計		548	514	74	69	180	165	144	139	946	887

[※]傷病者をヘリポートまで搬送したものは、上記区分で「急病」1人、「その他(転院搬送)」1人の合計2人で、上記欄には標記されていません。

〇過去10年間の救急状況

単位:上段:件 下段:人

年	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成
区分	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
出動件数	938	872	1,008	961	981	1,095	1,110	1,136	1,098	1,024
搬送人員	901	830	934	901	900	976	1,035	1,043	1,007	948

立山アルペンルート救急状況

昭和46年7月から立山アルペンルート救急業務開始。

出 動 件 数 53件 (前年出動件数 51件)

搬送人員 38人 (前年搬送人員 35人)

〇事故種別出動件数・搬送人員(性別・傷病程度別)

<u>単位:件、人</u>

	_	区	分	件数	搬送人員	性	別	傷	病	程	度	別
種	别 `	<u> </u>		干奴	加达八貝	男	女	死亡	重症	中等	軽症	その他
急			病	25	16	9	7	1		2	12	1
_	般	負	傷	18	11	6	5			4	7	
転	院	搬	送	5	3	3				2		1
労	働	災	害	4	7	7		1		3	3	
交	通	事	故	1	1	1				1		
	Ē	†		53	38	26	12	2		12	22	2

[※]傷病程度「その他」は、傷病者をヘリと連携搬送したことを意味します。

〇月別•事故種別搬送人員

単位:人

区分	急	病		負傷	転院	搬送		災害		事故	=	t	合計
月	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月	1	1									1	1	2
5月									1		1		1
6月							6				6		6
7月	4	2	3		3		1				11	2	13
8月	3	1									3	1	4
9月	1	2	1	1							2	3	5
10月	ŀ	1	2	3							2	4	6
11月				1								1	1
計	9	7	6	5	3		7		1		26	12	38

[※]立山アルペンルート開通期間は、毎年4月中旬から11月末までとなっています。

〇居住地別搬送人員

単位·人

		平り	<u>ザ . 八</u>
区分 種別	男	女	計
管内	3		3
管外	23	12	35
計	26	12	38

〇過去10年間の救急状況

単位:上段:件 下段:人

	\	\		年	平成									
区	分				17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	出	動	件	数	28	29	59	58	53	59	62	71	51	53
	搬	送	人	員	25	27	54	42	52	38	41	46	35	38

北陸自動車道救急状況

昭和55年12月11日に日本道路公団と「救急業務に関する委託契約」を締結しました。 平成17年10月1日、日本道路公団民営化。

北陸自動車道は、中日本高速道路株式会社が経営を引きつぐ。

出動件数 3件(前年出動件数 4件)

搬送人員 2人(前年搬送人員 5人)

〇事故種別出動件数・搬送人員(性別・傷病程度別)

単位:件、人

区分	件 数	搬送人員	性	別	傷	易病	程』	度 別	
種別	计数	版 达 八 貝	男	女	死亡!	重症「	中等	軽症	その他
交 通 事 故	2	2	1	1	1	ŀ	1		
その他	1					I I			
計	3	2	1	1	1	ĺ	1		

〇月別·事故種別搬送人員

単位:人

区分		通	その	D他 -	合	計
月	男	女	男	女		
1月						
2月				ļ		
2月 3月						
4月						
5月						
6月						
7月						
7月 8月						
9月						
10月						
11月						·
12月	1	1				2
計	1	1				2

〇居住地別搬送人員

単位:人

区分 種別	男	女	計
管内			
管外	1	1	2
計	1	1	2

〇過去10年間の救急状況

上段:件

- 下段:人

	\	\		年	平成									
区	分		_		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
ļ.	出	動	件	数	13	8	7	3	1	1	4	3	4	3
ŧ	般	送	人	員	20	8	6	3	1	2	3	3	5	2

富山市と立山町との消防相互応援協定

平成23年7月28日に富山市と「富山市と立山町との消防相互応援協定」を締結しました。

出動依頼件数 3件(前年依頼件数 1件) 搬送人員 2人(前年搬送人員 1人)

〇事故種別出動件数 · 搬送人員

単位:件、人

区分	件数	搬送人員	性	別		傷病	程	度 別	
種別	计数	旅 込 入 貝	男	女	死亡	重症	中等	軽症	その他
急病	3	2	1	1		1	1		
計	3	2	1	1		1	1		

〇過去4年間の救急状況 、

単位: 上段:件 下段:人

	_		年	平成	平成	平成	平成
区分				23	24	25	26
出	動	件	数	4	7	1	3
搬	送	人	員	4	6	1	2

(参考)

平成23年

_	,,,	- 1			
I	No	事故種別	内容	搬送隊	備考
ľ	1	労災	外傷性心肺停止	小見救急隊	
I	2	急病	心肺停止	小見救急隊	
I	3	自損	心肺停止	小見救急隊	
	4	急病	心肺停止	小見救急隊	

平成24年

No	事故種別	内容	搬送隊	備考
1	急病	心肺停止	立山町救急隊	小見救急隊応援出場(連携)
2	急病	心肺停止	小見救急隊	
3	交通	心肺停止	小見救急隊	不搬送
4	急病	心肺停止	小見救急隊	
5	急病	心肺停止	小見救急隊	
6	一般負傷	転倒し受傷	小見救急隊	
7	急病	胸苦	小見救急隊	小見救急隊→防災へリ

平成25年

No	事故種別	内容	搬送隊	備考
1	交通	心肺停止	立山町救急隊	小見救急隊応援出場(連携)

平成26年

No	事故種別	内容	搬送隊	備考
1	急病	心肺停止	小見救急隊	不搬送
2	急病	腹痛	小見救急隊	
3	急病	心肺停止	小見救急隊	立山町救急隊応援出動(連携)

- ※「富山市と立山町との消防相互応援協定」とは横江(立山地区)、千垣、芦峅寺、千寿ヶ原の地区で 緊急性及び特殊性の高い救急事案について富山市(小見救急隊)が救急応援するものです。
- ※アルペンルートは除く。
- ※平成23年~26年の統計も参考として添付します。

〇救急隊員が行なった心肺停止傷病者に対する応急処置の状況

処置	 項目	<u> </u>	事	·故種別	急病	交 通	一般負傷	労災	合計(件)
心	肺	蘇	生	法	23	1	2	2	28
気	道		確	保	17			1	18
	※ うちラ	リンゲ	アルチ	ューブ等	8			1	9
	※う ち	気	管	挿 管	9				9
*	除	細		動	7			1	8
*	静脈路	確保	くく頼	液)	7			1	8
	※ う	ち 薬	剤 扌	殳 与	7			1	8

[※]は救急救命士による特定行為。

〇心肺停止傷病者における特定行為を実施した社会復帰事例

ľ	No	月	年齢	性別	事故	居住地	実施した特定行為
	1	11	43	男	労災	管外	除細動 (バイスタンダーによるAED含)

[※]社会復帰とは心肺停止となった傷病者の蘇生が成功し、介助なしに日常生活ができるようになることです。

救助・捜索概況

平成26年中の救助・捜索出動件数は13件で、前年の12件に比べ1件の増となった。 内1件は、捜索によるものである。

〇平成26年救助・捜索出動及び活動状況

単位:件、人

													単位:	件、人	
区分	}	月 /	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
才	效 助 件 数	Ţ	2	1		1		1	2	1		2		2	12
‡	曳 索 件 数	Ţ						1							1
救	助・捜索人	員	1			1		2				1		2	7
	火建	物													
	災 建物以	外													
事	交通事故		1	1					1	1		1		2	7
故	水難事故														
種	風水害等自然災	害													
別	機械による事故	久													
出	ガス及び酸欠事	故						1							1
動	爆発事故														
件数	建物等による事	故													
**	その他の事故		1			1			1			1			4
	捜索							1							1
ŕ	슼 計		2	1		1		2	2	1		2		2	13

〇過去3年間の救助・捜索出動及び活動状況

単位:件、人

年 区分	平 成 24 年	平 成 25 年	平 成 26 年
救 助 件 数	15件	11件	12件
捜 索 件 数	1件	1件	1件
救 助・捜 索 人 員	13人	9人	7人

平成26年度 全国統一防火標語 「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」



立山町マスコットキャラクター「らいじい」

〒930-3265 富山県中新川郡立山町米沢36

立山町消防本部・署

TEL 076-463-0005

FAX 076-463-1610

E-mail: syoubou@town.tateyama.lg.jp